

／ 大学院生の皆さん！ ／

学振特別研究員

に応募してみませんか？

メリット

- ✓ 在学中に研究奨励金（給与）がもらえる
- ✓ 自身の研究に使える研究費がもらえる
- ✓ アカデミックポジションなどへの就職に有利

学振とは？

- ①. 日本学術振興会（Japan Society for the Promotion of Science, JSPS）の略称。JSPS は、学術研究の助成や研究者養成のための資金支給等の事業を行う、文部科学省所管の独立行政法人。
- ②. JSPS が実施する「特別研究員」制度（Research Fellowship for Young Scientists）の略称。



特別研究員制度

大学院博士課程在学者及び博士の学位取得者等で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者を JSPS が「特別研究員」に採用し、研究奨励金（給与）と研究費を支給する制度。

大学院博士課程在学者の特別研究員：DC1/DC2
大学院博士課程取得者の特別研究員：PD

制度詳細については、JSPS ウェブサイトでご確認ください。

<https://www.jsp.go.jp/j-pd/index.html>

支給額

DC1/DC2：研究奨励金（給与）月額 200,000 円
＋研究費 毎年度 150 万円以内

PD：研究奨励金（給与）月額 362,000 円
＋研究費 毎年度 150 万円以内

※ 令和 3 年度採用者の支給見込み額。

※ 支給額は採用年度の予算状況により変動する可能性があります。

DC の申請時の在学年次と応募資格（イメージ）

3 年制の博士課程

M1

M2

D1

D2

D3

DC1
に申請

DC2
に申請

DC への
申請不可

特別研究員（DC1/DC2・PD）の募集から採用までのスケジュール

令和4年度（2022年度）採用の場合

※ 年によってスケジュールは変動します。また、DC・PD以外の特別研究員のスケジュールはこれと異なります。

2021年2月12日

募集要項公開

各研究機関で申請書を取りまとめる

4月上旬～6月10日

申請受付

学内締切：2021年5月25日 例年、大学での申請書取りまとめの都合上、JSPSが設定する締切よりも早くに学内締切が設定されますのでご注意ください。

7月～8月

第一次選考（書類選考）

1件の申請について申請者の書面審査区分に応じた専門委員6人による書面審査

10月上旬頃 選考結果は電子申請システムにおいて開示

第一次採用内定者

第二次採用内定候補者

不採用者

10月～12月頃

第二次選考
（書面審査及び合議審査）

以前は第二次選考として面接審査が行われていましたが、書面審査及び合議審査に変わりました。

2022年1月上旬までに選考結果は電子申請システムにおいて開示

第二次採用内定者

※補欠者

不採用者

※補欠者への結果通知は2月下旬頃を予定。

採用内定者

2022年4月

採用決定

（申請資格を確認の上採用）

学振に採用されるためには、計画的な申請準備が大切です



申請を検討している場合は、JSPS ウェブサイトで関連情報を把握し、十分な時間的余裕をもって指導教員に相談しましょう。



横浜国立大学における申請手続きや各種申請サポートに関する情報は、研究推進機構ウェブサイト <https://www.ripo.ynu.ac.jp/researcher/planning/gakushin/> をご覧ください。



☑ 過去の採用者の申請ファイルの閲覧も可能です。

☑ 外部資金申請に関する相談窓口（kenkyu-kikaku@ynu.ac.jp）では関連の相談を受け付けています。